

今月の  
#市長

6月9日(土)香南市役所新庁舎建設工事の安全祈願祭が施工業者の主催により開催されました。建設後は、今まで各支所にあった課を新庁舎に集約しますが、各支所の業務は続きます。市民の皆さんにとって、より利便性が高くなるとともに誰もが利用しやすい配慮された庁舎となります。



約2年間は工事車両の出入りなどでご不便をおかけすることとなりますが、安全第一に建設を進めていきます。

【関連記事…19ページ】

真司's  
voice

春はあけぼのやうやう白くなりゆく…。ですが、夏至の季節は4時半にはすでに外は明るく、休日には朝の散歩が気持ち良い季節になりました。歩いて5分足らずであじさい街道に到着。早朝、誰もいない道をあじさいに囲まれてのウォーキングは格別な時間が味わえます。色とりどりのあじさいはまさにインスタ映え。SNSで発信され、今年にはたくさんの人が訪れ大変な賑わいだったよう。年々きれいになり、来訪者も増えていますが駐車場などの新たな課題も…。



あじさい街道は地域の方々が育んできた香南市の財産のひとつ。市としても課題解決に取り組んでいきたいと思います。

【関連記事…22ページ】



清藤 真司

## 市長の活動日誌

5月

- 21日 物部川ダム放流予報連絡会総会
- 24日 高知版地域包括ケアシステム構築に向けたトップセミナー
- 27日 地区懇談会(上野・深淵地区)
- 28日 香南更生保護女性会総会

6月

- 1日 香南市戦没者遺族会連合会通常総会
- 4日 市町村広域災害ネットワーク首長会議
- 5日 全国市長会120周年記念・第88回全国市長会議
- 7日 第78回香南市議会定例会  
物部川清流保全推進協議会総会
- 8日 南国警察所管内暴力排除協力会総会
- 9日 新庁舎建設工事安全祈願祭  
地区懇談会(幸まちづくり自治会)
- 13日 農業農村整備の集い
- 17日 山南地区運動会

※業務のうち、ひと月分(前月20日から当月19日分)の一部を抜粋して掲載しています

## 読書で一息

おすすめの1冊をご紹介します!

### 沈まぬ太陽

山崎豊子 著

未曾有の航空機墜落事故から33年。それを題材にした山崎豊子氏の“沈まぬ太陽”。ドラマなどにもなりましたが、いつかは読みたいと思っていたところ、リサイクルショップで1冊200円、全5巻1,000円でゲット!まるでノンフィクションさながらのストーリーの流れ。映画やドラマよりもずっとおもしろく感じました。



## 災害時、命をつなぐための避難所での生活について知っておこう!

### 避難所とは…

大規模な災害が発生し、住宅が被害を受けた場合などに、一定の間、避難生活を送るための施設です。

避難所は、住宅を失った人のほか、帰宅ができない人も利用することになり、ライフラインの寸断によって、自宅で食事の準備ができない人たちなどを支援する拠点にもなります。



■写真:熊本地震後の避難所の様子

# 防災の ススメ

「もしも」に備えを!

■防災対策課 ☎57-8501

## 避難所では、何をすればいいの?

大規模な災害が発生した場合、市役所などの公的機関は、人命最優先の対応を迫られ、避難所の運営まで手が回らない可能性があります。こうした状況の中でも、地震による揺れや津波から助かった命をつないでいくためには、地域の皆さんが協力して避難所を開設し、運営していく必要があります。

そのために香南市では、指定避難所について、避難してくる住民が協力して発災直後すぐに避難所を開設し、運営を始めるのに必要な活動をまとめた「避難所運営マニュアル」を住民の皆さんと順次作成をしています。

現在、11施設の避難所運営マニュアルを地域の自主防災組織や施設管理者などと協力して作成しました。避難所運営マニュアルを作成し、事前の備えをしっかりと行うことで避難生活の質を高め、助かった命をつないでいきます。

### ■避難所運営マニュアルが完成した指定避難所

赤岡小学校、城山高校、山南防災コミュニティセンター、香我美市民館、香我美トレーニングセンター、香我美小学校、香我美幼稚園、香我美おれんじ保育所、野市小学校、野市幼稚園、野市保育所



### ■今年度に避難所運営マニュアル作成予定の指定避難所

野市東小学校、野市東幼稚園、野市東保育所、野市中学校、野市総合体育館、香我美中学校

ポイント

完成した避難所運営マニュアルは、市ホームページで見ることができます。避難所生活のルールや運営の流れを知ることができますので、ぜひご覧ください。



## 避難所運営マニュアルがあれば…

### ■避難スペースは?

過去の災害では、大勢でのぞこ寝状態が続き、プライバシーも守られなかったため、精神的に不安定になる人がいたり、人権侵害や犯罪につながることもありました。

避難スペースを通路で区切り、ご近所ごとに避難するなど、顔見知り同士で助け合って安心した避難生活を送ることができます。



### ■トイレや衛生環境は?

過去の災害では、配管の壊れた屋内トイレを使い続け、汚物があふれて長引く避難生活の間、不衛生な状態となりました。



仮設トイレが設置されるまでは、水は流さずに携帯トイレ(ビニール袋・凝固剤)を使用して衛生環境を維持します。

### ■配慮が必要な人への対応は?

過去の災害では、介助が必要な人が周囲に支援を頼みづらからと食事や排泄を我慢し、衰弱して命を落としました。

備蓄している医薬品などを活用し、その場にいる人たちで、できるだけの手助けや協力が行えます。



### ●津波避難タワー基礎情報の訂正とお詫び

平成30年5月号に掲載の「K2 香我美町岸本10区津波避難タワー」、「K3 香我美町岸本8区津波避難タワー」、「A4 赤岡町南町津波避難タワー」の各基礎情報の一部に記載誤りがありましたので、以下のとおり訂正するとともに、お詫び申し上げます。

(誤) 鉄骨コンクリート造

(正) 鉄筋コンクリート造

